



犯罪

のないまちを目指して

問合先 安心安全推進課交通安全・防犯担当

埼玉県警察のデータによると、平成30年中の県内における刑法犯認知総数は、前年と比較し

3382件、約5・3%減少しました。しかし、

犯罪は、常に私たちのすぐ側に潜んでいます。地域ぐるみで防犯活動を展開し、犯罪被害の防止に努めましょう。

平成30年の市内犯罪発生状況

市内の刑法犯認知総数は、平成29年から63件、約10・6%減少していますが、平成29年には被害のなかった、ひったくりおよび自動販売機ねらいが複数件発生しています。また、侵入窃盗については引き続き増加傾向

にあり、9件、約31%の増加となっています。

侵入窃盗

平成30年中の県内における侵入窃盗被害は、約7割が一戸建住宅で発生しています。自分の家は大丈夫などと過信せず、侵入対策に努めましょう。

狙われやすい家の特徴

- ・ 高い木や塀などで見通しが悪い
- ・ 郵便物や新聞が溜まっている
- ・ 車庫に車がない
- ・ 室外機などベランダに登る足場がある など

侵入を防ぐために

- ・ ドアや窓は、外出時に限らず、在宅時でも必ず施錠する
- ・ 家の周囲に鍵を隠した

り、自宅に大金を保管しない

自転車盗

市内では自転車盗が多く、平成30年の刑法犯認知総数の約31・7%を自転車盗が占めている現状です。被害の5割以上が無施錠であり、被害の約3割が住宅敷地内で発生しています。

盗難に遭わないために

- ・ 自宅敷地内でも必ず自転車を施錠する
- ・ ワイヤロックなどで柱などに二重に施錠する
- ・ 道路など上に自転車を放置せず、駐輪場に置く

地域の連携を強化し、隙のないまちづくりに努めましょう。

主な街頭犯罪発生件数(平成30年12月末現在)

区分	侵入窃盗	自転車盗	刑法犯認知総数
H30年	38件	168件	530件
H29年	29件	169件	593件

※ 埼玉県警察調べ

詐欺の主な手口と対策

オレオレ詐欺

手口 子どもや孫を装い、「投資で失敗した」「会社の大事な書類をなくした」など様々な理由をつけて、金銭を要求してきます。

注意ワード 「風邪をひいて、喉の調子が悪い」「携帯の電話番号を変えた」

対策 一度電話を切って、自分から子どもや孫に掛け直して確認するようにしましょう。落ち着いて考え、すぐに家族などに相談しましょう。

還付金詐欺

手口 市役所や税務署の職員を装って保険料などの還付金があると言い、ATMでの操作へ誘導し、お金を騙し取ろうとするものです。

注意ワード 「通知を送ったが連絡がなかった」「今ATMで手続きをすれば受け取ることができる」

対策 市や税務署の職員がATM操作をお願いすることは絶対にありません。一度電話を切って、市役所や税務署に受けた電話の内容について確認しましょう。

架空請求詐欺

手口 インターネット有料サイトの使用など、身に覚えのないことについてハガキや電子メールで請求してくるものです。「総合消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」などと記載された郵便ハガキや封書が届きます。

対策 ハガキなどが届いても、絶対に電話をかけず、警察に相談してください。

周りの人に相談し、詐欺を未然に防ぎましょう



犯罪情報を提供しています



防災行政無線を活用した情報提供

緊急性のある重要な犯罪情報や、振り込め詐欺などの特殊詐欺と思われる予兆電話が多くかかってくるなど市内で被害が発生しそうな場合は、迅速に、かつ広域に注意喚起を促す必要があるので、防災行政無線を活用し情報を提供しています。

市メールマガジンや市ツイッターなどを活用した情報提供

市ではメールマガジンおよびツイッターにより、不審者情報や特殊詐欺情報など様々な犯罪情報を配信しています。登録方法については、市ホームページに掲載していますので、ぜひご利用ください。なお、市ホームページでも同様の犯罪情報を掲載しています。



市HP



twitter



メールマガジン

振り込め詐欺

振り込め詐欺は、主にオレオレ詐欺、還付金詐欺、架空請求詐欺、融資保証金詐欺に分類されます。あらゆる手口があります。その電話が詐欺だと気付くことさえできれば、騙されることはありません。しかし、自分が騙されるわけがないと過信したとき、大きな隙が生まれます。話を信じて、相手の指示する行動に移ってしまえば、あっという間に大切な財産は相手の手に渡ってしまうのです。

まず、詐欺グループと話さないようにするというのが一番の対策です。防犯機能付電話を使用する、在宅時でも留守番電話を設定するなど、対策を心掛けてください。

被害に遭わないために

平成29年の被害状況は、1件(キャッシングカード被害)でしたが、平成30年は8件(約1780万円)と大幅に増加しました。その内訳は、7件(1690万円)がオレオレ詐欺、1件(約90万円)が還付金詐欺による被害となつていました。詐欺グループは、それらしいストーリーを作り上げ、あらゆる人になります。日頃から警戒してないと、巧妙に不安を煽られ、つい話を信じてしまいがちです。

相手が家族や市役所などの職員を名乗っても、電話でお金やキャッシングカードの話が出たら詐欺を疑い、絶対に現金やキャッシングカードを相手に渡さないようにしましょう。

市内振り込め詐欺被害状況

区分	オレオレ詐欺	架空請求詐欺	還付金等詐欺	合 計
H30年 (被害金額)	7件 (1690万円)	0件 (0円)	1件 (89万8565円)	8件 (1779万8565円)
H29年 (被害金額)	1件 (0円)	0件 (0円)	0件 (0円)	1件 (0円)

※ 埼玉県警察調べ